

# クラスター爆弾の供与は米の「自暴自棄」行為

——モスクワ

<https://www.rt.com/russia/579365-cluster-bombs-ukraine-desperation/>

RT

July 7, 2013



このエスカレーションの動きはウクライナの失敗を認めるものでもある、と上級ロシア外交官は言った。

アメリカが、キエフへの軍事援助の最後の一荷に、クラスター爆弾を入れる決定をしたことは、自分の失敗を認めることであり、敗北を先延ばしする絶望的な試みだと、ワシントンへのロシア大使アナトーリ・アントノフは、金曜日に話した。

「クラスター爆薬を使うのは絶望のジェスチャーだ。そのような手段は、アメリカとその衛星国が自分の無力を意識していることを語るものだ」と、アントノフは記者に話した。「しかし彼らは、自分の敗北と、ウクライナ軍がロシアの領域への攻勢を試みて失敗したことを、認めたくないのだ。だから彼らは、新しい狂気の行動に走ろうとしているのだ。」

ワシントンはこの戦闘で、「もっと賢明に使うべき粘り」を見せて、賭け金をさらに増加させて続けている、とアントノフは言い、現在のアメリカの挑発のレベルは「実に常軌を逸しており、人類を新しい世界戦争へ、更に追い込もうとしている」と言った。

ホワイトハウスとペンタゴンは、金曜日、アメリカは二重の目的で改善された通常装備品 (DPICM) を、ウクライナへ送ろうとしていることを確認した。その理由と言われているものの1つは、西側が、通常 155mm 砲の弾薬を切らしていることである。

防衛省戦略次官コリン・カールが、ペンタゴンで記者たちに語ったところによると、この決定は「その時の緊急性」によって急遽、決まったことで、ウクライナに戦争を続けさせようとする意図によるものだった。キエフの長く宣言された攻勢は、この1か月の戦いでほとんど得るところがなかった。そしてウクライナは、西側から供与された多数の戦車や装甲車類を失い、1万以上の死傷者を出した、とロシア防衛省は言っている。

アントノフは、このアメリカの動きは、ワシントンの同盟者からの懸念を無視するもので、その大多数は、クラスター爆弾に関する条約を批准しており、国連安保理総長アントニオ・グテーレスの懸念でもあるという。

「その顕著な特徴は、キエフにこの恐ろしい武器を送る段階で見えてきた、ワシントンの残酷さと皮肉な立場である」と大使は言った。「この政府は、このような一歩を踏み出すことの非人間性についての議論を完全に無視し、市民の死傷者に目を背け、専門家や人権活動家や議員たちの声を無視することだ。現在、アメリカの不法な行為によって、無実の市民たちが、残酷な働きをするサブ爆薬によって、吹き飛ばされるリスクに、何年もの間さらされているのだ。」

**訳者注：**現時点での一番大きな話題は、アメリカがこの恐ろしい爆弾の使用に踏み切ったことであろう。もう1つ同じようなニュースを取り上げることにする：——

## 「ロシアの勝利」は、市民のクラスター爆弾による死よりもっと悪い——ペンタゴン

<https://www.rt.com/news/579374-pentagon-cluster-munition-civilian-casualties/>

RT

July 8, 2023

米高官はこの兵器をウクライナに供給する決断を弁護しているが、これは 100 以上の国家が禁止しているものだ。



クラスター爆弾のキエフへの配給は、市民の死傷者をもたらすかもしれない、とペンタゴンの高官は、金曜日に認めた。しかし、戦場でのロシアの成功の恐怖は、その心配を上回っている。

米国防政策次官コリン・カールは、記者会見で、ホワイトハウスが、ウクライナの安全保障援助に更に8億ドルを認める決定をしたことを、弁明して言った。そこにはクラスター爆弾が含まれていて、これは100以上の国家で禁止されているが、その理由は、それが爆発すると、広い範囲にわたって沢山の小爆弾がばら撒かれ、その爆発しない要素が、戦争が終わった後、何年間も、市民に深刻なリスクを与えるからである。

ペンタゴンが、これらの兵器は非常に大きな市民への被害をもたらすことを、その同盟国に確認したかと訊ねられると、カールはこう応えた：——「私は誰とも同じように、その人道的な状況について心配している。しかし、ウクライナの市民にとって最悪の事は、ロシアが戦争に勝つことなのだ。だからそれを考慮しなければならないのだ。」

彼は更に、キエフは約束によって、市民の密集する地域ではクラスター爆弾を使わないと言っており、この兵器の使われた場所を記録に残し、将来の地雷撤去を容易にする計画なのだと言った。この高官はまた、この武器供与は臨時の手段だと説明し、キエフの西側支持者が、通常爆弾の製造に従事するようにするためだと言った。

CNNのファリード・ザカリアとのインタビューで、ジョー・バイデン大統領は、この問題の多い爆弾をキエフに送る決定は「難しいことだ」と言った。彼は、それは一つには、キエフもワシントンも通常の弾薬の不足を感じていることが原因で、ウクライナは、進行中の反転攻勢をロシアに食い止められないように、クラスター兵器が「必要になる」のだと言った。

この言明をコメントして、駐米ロシア大使アナトーリ・アントノフは、この動きを「自暴自棄のジェスチャー」と呼び、西側は、ウクライナの反転攻勢がうまく行かないことを、認めたくないのだと言った。

ロシアの外務省報道官マリア・ザハロワは、クラスター爆弾の使用は潜在的に、戦争犯罪と見なされると言った。

### [訳者 Greatchain 注]

この他追記すると、アレックス・ジョーンズの Infowars によれば、「ゼレンスキーは世界に向けて警告し、ヨーロッパ最大の発電所への核攻撃に備えよ」と言った (July 5, 2023) : ——

⇒この腐敗した傀儡は、Deep State の次の動きを予想して言っている。

ウクライナ大統領ゼレンスキーは、またしても大衆と西側に警告して、**ロシアがニセ旗の核拡散大事故を計画中であり**、それはヨーロッパ最大のザポリジヤの核施設を狙っていると言った。

このウクライナのトップ高官からの主張は、何週間もこのポイントを強調していたが、最近数週間により大声になった。(IAEA の調査ではその様子はなかった。) …以上

クラスター爆弾攻撃にせよ、劣化ウラン爆弾にせよ、ニセ旗核攻撃にせよ、バイデンやゼレンスキーや CIA は、やると言ったら本当にやるものと予想しなければならない。それは「自暴自棄」と、もう一つ「良心の完全な欠如」という要素を併せ持っている。だからと言って、これはどうしようもなく、ほっておくより仕方がない、というのは我々日本国民としてあまりにも無責任である。我々は事実を知った上は、少しでも人々の目を覚まさせ、そのような不穏な動きを阻止するよう努力すべきであろう。

一方、クラスター爆弾がどのような恐ろしいものであるかを意図的に隠し、アメリカがその使用に踏み切ったことを報道もせず、ロシア軍の劣勢という誤報だけを書き立てるわが国のメディアは、無責任を通り越して、間違いなく犯罪者である。